

当院において地域包括ケア病棟でリハビリテーションを受けられた方

およびそのご家族の方へ

「当院地域包括ケア病棟における在棟日数延長要因の検討」へご協力をお願い

研究機関名：興生総合病院

研究責任者：興生総合病院 リハビリテーション部 砂田 桂志

1) 研究の背景および目的

令和6年度診療報酬改定において、地域包括ケア病棟入院料は在院日数が40日を超えた場合に入院料が減算されることとなりました。医療費を削減するために、より早期の退院が推進されるようになってきているといえます。しかし、どのような患者様が早く退院できるのか、また、どのような患者様が退院までに時間を要すかについての研究は、地域包括ケア病棟に関しては少ない状況です。よって、40日以内に退院した患者様と40日を超えて退院した患者様を比較し、在院日数に影響を及ぼす因子を明らかにし、入院期間が長くかかると推測された患者様に入院早期から適切な医療を提供することで、無理のない退院計画を立てることができるようにすることを目的として、研究を実施したいと考えています。

2) 研究対象者

令和5年10月1日～令和6年3月31日の間に興生総合病院地域包括ケア病棟に入院されリハビリテーションを受けられた170名を研究対象とします。

3) 研究期間

情報の利用の開始日：2024年7月9日（当院の倫理委員会で承認された日）～2025年3月31日

4) 研究方法

令和5年10月から令和6年3月までに当院の地域包括ケア病棟に入院されリハビリテーションを受けられた患者様について、電子カルテから以下のデータを収集します。

収集するのは、年齢、性別、入院から入棟までの日数、在棟日数、入棟時 Barthel Index（日常生活動作の自立度合いの点数）、入院時アルブミン値、入院時の認知症高齢者の日常生活自立度、入院前家族構成（一人暮らしかご家族と同居か）、入棟中の介護認定の有無、退院先が自宅か否かのデータです。入院期間が40日以内と40日を超えた患者様に分けて比較検討します。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、電子カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、患者様の情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

年齢、性別、入院から入棟までの日数、在棟日数、入棟時 Barthel Index、入院時アルブミン値、入院時の認知症高齢者の日常生活自立度、入院前家族構成、入棟中の介護認定の有無、退院先が自宅か否かのデータを電子カルテから収集します。患者様が特定される個人情報収集しません。

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、興生総合病院のパスワード等で制御されたコンピューターに保存します。

7) 研究資金と利益相反

この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合や学会発表や論文投稿後は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

興生総合病院 リハビリテーション部

氏名：砂田 桂志

電話：0848-63-5500（代）（平日：8時30分～17時00分）